# 牛 肉 情 勢

9月11日 更新　JA全農ミートフーズ株式会社

| 項 目 | | 内 容 |
|---|---|---|
| 供給 | 1.国産 | ○ 7月の成牛と畜頭数は、95.3千頭と前年並み(前年比101.3%)。<br>内訳を見ると、和牛:45.9千頭(前年比102.3%)、交雑牛:23.0千頭(同107.9%)、乳牛去勢:11.2千頭(同93.4%)となった。<br>○ 8月の成牛と畜頭数は、速報値(8月31日まで集計)で84.3千頭と前年を下回った(前年比98.7%)。<br>○ (独)農畜産業振興機構の需給予測(8月29日公表)によると、8月の出荷頭数は、乳用種は減少するが、和牛および交雑種での増加が見込まれることから、<br>前年同月を上回ると予測し、9月は、和牛が減少するものの、交雑種および乳用種の出荷頭数の増加が見込まれることから上回ると予測する。<br>(8月86.0千頭(前年比100.3%)、9月90.2千頭(同100.1%))。<br>そのため、3か月平均(7月～9月)でも、出荷頭数90.2千頭(前年比101.1%)、生産量28.7千ﾄﾝ(同102.2%)と前年を上回る予測となっている。 |
| | 2.輸入 | ○ 7月の輸入通関実績は、全体で38.7千ﾄﾝと前年を下回った(前年比74.4%、前月比88.6%)、内訳ではチルド;19.4千トン(前年比99.2%、前月比117.4%)、<br>フローズン;19.3千ﾄﾝ(前年比59.5%、前月比71.2%)となった。<br>輸入相手国別では、チルドは豪州が増加したが、その他の国は減少した。フローズンは、全ての国が減少した。<br>(参考:形態別相手国別輸入数量)<br>チルド　　:豪州9.3千ﾄﾝ(前年比123.8%)、米国9.0千ﾄﾝ(同90.1%)、カナダ0.4千ﾄﾝ(同51.5%)、ニュージーランド0.3千ﾄﾝ(同59.0%)、メキシコ0.2千ﾄﾝ(同46.4%)<br>フローズン :豪州8..0千ﾄﾝ(前年比60.8%)、米国5.3千ﾄﾝ(同60.8%)、メキシコ2.1千ﾄﾝ(同85.2%)、ニュージーランド1.8千ﾄﾝ(同64.6%)、カナダ1.7千ﾄﾝ(同47.7%)<br>○ (独)農畜産業振興機構の需給予測によると、チルドの輸入量は、国内需要の低迷や米国産の現地価格の高騰等により減少し、8月、9月ともに前年を下回ると見込んでいる。フローズンは、<br>国内の輸入品在庫量が多い事や円安の影響等により、8月、9月ともに前年を下回ると見込んでいる。3か月平均でも、チルド、フローズンともに下回ると見込んでいる。<br>令和5年8月　合計;37.9千ﾄﾝ(前年比70.8%)、チルド;17.3千ﾄﾝ(同88.5%)、フローズン;20.6千ﾄﾝ(同60.8%)<br>令和5年9月　合計;39.5千ﾄﾝ(前年比76.1%)、チルド;16.8千ﾄﾝ(同98.9%)、フローズン;22.7千ﾄﾝ(同65.0%)<br>直近3か月(7月～9月)平均 合計;38.6千ﾄﾝ(前年比73.6%)、チルド;17.6千ﾄﾝ(同94.4%)、フローズン;21.0千ﾄﾝ(同62.2%) |
| 需要 | 1.家計消費<br><br>2.小売動向<br>7月概況 | ○ 総務省発表の7月度家計調査報告によると、全国二人以上の1世帯当たり牛肉購入量は475g(前年比94.2%)、支出金額が1,643円(同91.8%)となり、<br>購入量、支出金額ともに前年を下回った。(※2019年度同月比:購入量 91.0%、金額 108.2%)<br>○ 日本スーパーマーケット協会など食品関連スーパー3団体の7月の販売統計速報によると、畜産部門の売上高は1,142.7億円(前年比103.9%、既存店ベース102.4%)と前年を上回った。<br>牛肉はステーキや焼肉需要は好調だが、国産より輸入の動きがよい。豚肉は挽肉など普段使いの商品を中心に好調。国産にも回復傾向が見られたが、輸入の動きがよい。<br>鶏肉はむね肉を中心に好調。加工肉は値上げの影響で好不調が分かれている。売上高は確保できても利益が出にくい状況が続いている。 |
| | 3.外食<br>7月概況 | ○ 日本チェーンストア協会が公表した7月販売概況によると、畜産品の売上は884.2億円(店舗調整後で前年比102.3%)となり、前年を上回った。<br>豚肉、鶏肉の動きは良かったが、牛肉の動きは鈍かった。鶏卵、ハム・ソーセージの動きは良かった。<br>○ 日本フードサービス協会がまとめた外食産業市場調査7月度結果報告によると、全国的に記録的な暑さの中、夏限定メニューが好調だった。花火や祭事などのイベント再開で人流回復が進み、<br>インバウンドの回復と相まって、全体売上は前年比114.2%、2019年比では112.6%と好調であったが、値上げによる客単価の上昇と2019年7月が長雨低温で売上不調だったことが背景にある。<br>業態別; ①ファーストフード　前年比110.9%、2019年度比124.4%　季節限定商品によるメニューや新商品が好調、都市部でのインバウンド回復もあり、売上は好調<br>②ファミリーレストラン　前年比117.5%、2019年度比104.2%　全体では回復基調が継続している。焼肉店は駅前繁華街の小規模店舗でも集客が回復してきた<br>③ディナーレストラン　前年比121.1%、2019年度比 98.2%　客単価が高いインバウンド客の回復が続き好調。商業施設立地の店舗は好調、一部路面店は猛暑日で客足が鈍りがち<br>④居酒屋　前年比126.1%、2019年度比 65.2%　夏季キャンペーンもありビール販売が好調。依然として店舗減少が影響しコロナ前には戻らず |
| | 4.輸出 | ○ 7月の輸出実績は631.1ﾄﾝ(前年比97.7%)と前年を下回った。台湾向け(135.8ﾄﾝ、前年比180.6%)は好調が続いているものの、香港向け(106.9ﾄﾝ、前年比96.6%)は再び前年割れ<br>となった。また、カンボジア向け(53.3ﾄﾝ、前年比61.7%)は前月に引き続き前年を下回っており不安定な状況となっている。 |
| 在庫 | 1.在庫 | ○ (独)農畜産業振興機構の需給予測によると、7月末の推定期末在庫量は159.1千ﾄﾝ(前年比105.6%、前月比99.3%)と前年を上回った。<br>内訳は、輸入品;146.6千ﾄﾝ(前年比106.7%、前月比99.0%)、国産品;12.5千ﾄﾝ(同94.1%、同102.5%)となり、輸入品は前年実績を上回ったが、国産品は下回った。<br>なお、今後の期末在庫の推移は、8月末;150.1千ﾄﾝ(同93.9%)、9月末;146.4千ﾄﾝ(同88.3%)と、7月、8月ともに下回ると見込まれている。 |
| 枝肉相場 | 1.R5年8月<br>速報値 | ○ 8月の東京市場枝肉卸売価格(速報値;8月31日時点)は、和牛去勢A5が2,448円(前年比99.9%)、A4が2,060円(同94.6%)、交雑去勢B3が1,442円(同96.6%)、<br>乳牛去勢B2が784円(同89.6%)であった。<br>○ 酷暑による消費減退に加え、お盆期に西日本や中部地区へ台風や豪雨の影響があったことで、需要が盛り上がらず相場は全畜種とも弱含みで推移した。<br>また、乳牛去勢は、末端消費の冷え込みから輸入牛肉や交雑種牛肉との競合が激化しており、他畜種より需給バランスが崩れ前年・前月を大きく下回った。 |
| | 2.R5年9月<br>予測 | ○ 徐々に暑さが和らぐことから需要の回復に期待が持てること、中国からの団体旅行が解禁されインバウンド需要の増加が見込まれるため、和牛・交雑種ともに強含みで推移すると見込まれる。<br>一方で、乳牛去勢は、学校給食の再開により需給バランスが改善し、前月より強含みで推移すると思われるが、前年の価格水準から大きく下回ることが見込まれる。 |

◎ 枝肉相場予想:東京市場【税込】

| | 7月実績 | | 8月速報値 | | 9月予測 | | 10月予測 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ・和牛去勢 「A-5」: | 2,517円 | (96.4%) | 2,448円 | (99.9%) | 2,450円 | (95.7%) | 2,500円 | (94.4%) |
| ・和牛去勢 「A-4」: | 2,134円 | (89.8%) | 2,060円 | (94.6%) | 2,100円 | (92.1%) | 2,150円 | (91.9%) |
| ・交雑去勢 「B-3」: | 1,481円 | (95.9%) | 1,442円 | (96.6%) | 1,450円 | (97.0%) | 1,500円 | (98.6%) |
| ・乳牛去勢 「B-2」: | 906円 | (84.7%) | 784円 | (89.6%) | 850円 | (88.4%) | 850円 | (81.7%) |

| 部分肉相場 | | 備 考 |
|---|---|---|
| 部分肉相場 | 1.R5年 9月<br>予測 | ◎ 首都圏仲間価格【税抜】　【和牛:4等級】　【ホルス:2等級】　【交雑牛:3等級】<br>・和牛カタセット(スネなし) : 2,900円　・ホルスカタセット(同) : 1,800円　・交雑牛カタセット(同) : 2,050円<br>・和牛ロースセット(ヒレなし): 5,800円　・ホルスロースセット(同): 3,000円　・交雑牛ロースセット(同) : 4,150円<br>・和牛モモセット(スネなし) : 3,600円　・ホルスモモセット(同) : 1,900円　・交雑牛モモセット(同) : 2,250円<br>・和牛トモバラ : 2,000円　・ホルストモバラ : 1,100円　・交雑牛トモバラ : 1,250円 |

○国内生産量の推移(単位:千頭・%)

| 暦年 | 和牛計 | | 交雑牛計 | | 乳牛去勢計 | | 成牛計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 頭数 | 前年比 | 頭数 | 前年比 | 頭数 | 前年比 | 頭数 | 前年比 |
| R1年 | 457.8 | 101.1 | 236.7 | 94.9 | 167.9 | 94.4 | 1,038.6 | 98.8 |
| R2年 | 477.2 | 104.2 | 227.8 | 96.2 | 161.6 | 96.2 | 1,047.1 | 100.8 |
| R3年 | 483.1 | 101.2 | 228.9 | 100.5 | 154.5 | 95.6 | 1,054.6 | 100.7 |
| R4年 | 490.2 | 101.5 | 248.6 | 108.6 | 140.8 | 91.4 | 1,083.1 | 103.0 |
| R5年　4月 | 43.3 | 101.0 | 23.7 | 110.9 | 11.2 | 91.9 | 93.2 | 100.9 |
| R5年　5月 | 38.3 | 102.7 | 20.5 | 104.3 | 11.1 | 92.4 | 84.7 | 101.2 |
| R5年　6月 | 40.6 | 102.9 | 21.2 | 107.4 | 11.2 | 92.4 | 88.4 | 101.6 |
| R5年　7月 | 45.9 | 102.3 | 23.0 | 107.9 | 11.2 | 93.4 | 95.3 | 101.3 |

※成牛計は、乳牛雌やその他品種も含まれるため数字が一致しない

○輸入量の推移(単位:千ﾄﾝ, %)

| 暦年 | 輸入数量合計 | | チルド数量 | | フローズン数量 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 数量 | 前年比 | 数量 | 前年比 | 数量 | 前年比 |
| R1年 | 615 | 101.3 | 275 | 98.6 | 340 | 103.6 |
| R2年 | 600 | 97.6 | 262 | 95.1 | 339 | 99.5 |
| R3年 | 585 | 97.4 | 264 | 100.9 | 321 | 94.7 |
| R4年 | 560 | 95.4 | 217 | 83.0 | 343 | 104.3 |
| R5年　3月 | 36.8 | 108.5 | 17.8 | 105.2 | 19.0 | 111.7 |
| R5年　4月 | 67.9 | 110.3 | 21.1 | 102.9 | 46.8 | 114.1 |
| R5年　5月 | 46.4 | 101.4 | 16.1 | 78.5 | 30.3 | 120.0 |
| R5年　6月 | 43.7 | 75.7 | 16.5 | 72.3 | 27.2 | 77.9 |
| R5年　7月 | 38.7 | 74.4 | 19.4 | 99.2 | 19.3 | 59.5 |

＊財務省:
通関実績

○総務省:家計消費量(ｸﾞﾗﾑ, 円, %)

| 暦年 | 全国1世帯当り | | | | チルド数量 | フローズン数量 | 合計 | 前年比 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 数量 | 前年比 | 金額 | 前年比 | | | | |
| R1年 | 6,558 | 97.6 | 21,178 | 96.8 | 2,066 | 2,274 | 4,339 | 121.9 |
| R2年 | 7,199 | 109.8 | 23,677 | 111.8 | 2,341 | 2,503 | 4,845 | 111.6 |
| R3年 | 6,748 | 93.7 | 23,210 | 98.0 | 3,490 | 4,388 | 7,879 | 162.6 |
| R4年 | 6,232 | 92.4 | 22,355 | 96.3 | 3,737 | 3,717 | 7,454 | 94.6 |
| R5年　4月 | 485 | 98.2 | 1,758 | 106.3 | 405.0 | 333.4 | 738.3 | 141.1 |
| R5年　5月 | 518 | 99.0 | 1,833 | 96.3 | 298.9 | 264.3 | 563.1 | 110.8 |
| R5年　6月 | 479 | 103.0 | 1,587 | 96.6 | 345.7 | 275.3 | 621.0 | 122.0 |
| R5年　7月 | 475 | 94.2 | 1,643 | 91.8 | 353.0 | 278.1 | 631.1 | 97.7 |

○輸出量の推移(単位:ﾄﾝ、%)

○市況の推移: 東京市場(税込み、単位:円/kg、%)

| 暦年 | 和牛去勢A-5 | | 和牛去勢A-4 | | 交雑牛去勢B-3 | | 乳牛去勢B-2 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 価格 | 前年比 | 価格 | 前年比 | 価格 | 前年比 | 価格 | 前年比 |
| R1年 | 2,732 | 97.3 | 2,408 | 97.4 | 1,626 | 106.7 | 1,016 | 97.8 |
| R2年 | 2,459 | 90.0 | 2,103 | 87.3 | 1,398 | 85.9 | 924 | 91.0 |
| R3年 | 2,702 | 109.9 | 2,427 | 115.4 | 1,554 | 111.1 | 1,004 | 108.6 |
| R4年 | 2,607 | 96.8 | 2,348 | 96.9 | 1,523 | 98.1 | 1,042 | 102.4 |
| R5年4月 | 2,616 | 97.3 | 2,328 | 94.0 | 1,508 | 94.3 | 1,079 | 95.4 |
| R5年5月 | 2,559 | 99.0 | 2,235 | 94.9 | 1,505 | 93.9 | 943 | 85.0 |
| R5年6月 | 2,564 | 98.4 | 2,176 | 91.4 | 1,452 | 96.0 | 913 | 84.2 |
| R5年7月 | 2,517 | 96.4 | 2,134 | 89.8 | 1,481 | 95.9 | 906 | 87.4 |
| R5年8速報値 | 2,448 | 99.9 | 2,060 | 94.6 | 1,442 | 96.6 | 784 | 89.6 |

農水省食肉流通統計
(速報値は農畜産業振興機構が公表する東京市場の平均枝肉価格)